

ヒト・パピローマウイルス HPV-DNA 検査

＜ヒト・パピローマウイルス (HPV-DNA) 検査 (以下 HPV-DNA 検査)＞

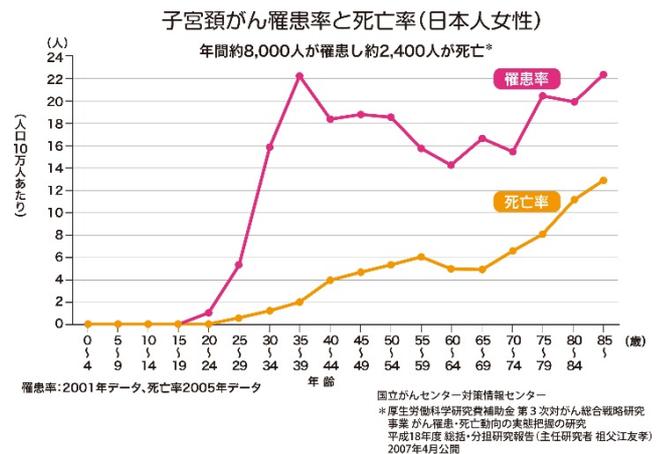
子宮頸部から細胞を採取し、子宮頸がんを引き起こす原因といわれている「HPV」に感染しているかを調べます。

HPV はごくありふれたウイルスで、性交渉で感染します。性交渉経験のある人であれば誰でも感染する可能性があります。

たとえ感染しても多くは一時的なもので、数年のうちに 9 割以上が自然消失とされています。ただし、持続的に感染していると、5～10 年以上かけて子宮頸がんを発症するといわれていますので、定期的に検診を受けていれば早期発見につながります。

これから先の発症を予測するために、これまでの子宮頸部細胞診と併せて受けられることをお勧めします。

当センターでは 1 回の細胞の採取で「子宮頸部細胞診」と「HPV-DNA 検査」両方の検査が可能です。



【オプション】

HPV-DNA 検査費用 5,500 円

※HPV-DNA 検査のみのオプションは受診できません。子宮頸部細胞診の実施が必要です。

※検査費用は、消費税込みです。

【セットオプション】

子宮がん検診 A 子宮頸部細胞診・経膈エコー 6,600 円

子宮がん検診 B 子宮頸部細胞診・HPV-DNA 検査・経膈エコー 12,100 円

【単独検診】

子宮がん検診 C 子宮頸部細胞診・経膈エコー 9,350 円

子宮がん検診 D 子宮頸部細胞診・HPV-DNA 検査・経膈エコー 14,850 円

「子宮頸部細胞診」

子宮頸部の細胞の変化を調べる

「子宮頸部細胞診」は、子宮頸部の細胞を採取して顕微鏡で調べる検査です。この「子宮頸部細胞診」では、子宮頸がんのがん細胞だけでなく、感染によって変化し、がんに行進する「異形成」といわれる状態の細胞を発見できます。

「HPV-DNA 検査」

子宮頸がんの原因であるウイルス感染を調べる

「HPV-DNA 検査」は、子宮頸部細胞診と同様に採取した細胞が、子宮頸がんの原因であるウイルスに感染しているかどうかわかります。

細胞診の際に摂取した同じ細胞を利用して検査も可能です。